

問 限界を超える交通災害解消を

答 事業者に行政から問題提案を



三宮 十五郎 議員 日本共産党弥富市議団



▲交通量の増加が予想される海老江交差点

問 県道458号2・5kmで10年間の事故死2名。1kmあたり0・8人。舗装されている市・県・国道の内総延長は589km、10年間の1kmあたりの死者は0・04人で20倍に。人身事故件数も12倍以上。

人口あたりの死者は29年までの3年間で、本市は県平均の2倍以上。人や自転車が安心して通れない道路が原因と考える。県警本部長は県議会で、開発事業者と道路管理者に地域の不安を解消するため

に、必要な対策を先行的に求めていると表明。当該企業、県に強く要請を。**答** (開発部長) 大型車などの交通量増加が想定されるが、市民の生命と安全な暮らしが損なわれないようにすることは、最重要課題で

あるので、県道においても今後必要と思われる安全対策は、道路管理者および警察に対して要請していく。

答 (民生部長) 県の指定医療制度のため市が何かできるわけではないが、できることは指定医療間での見解の相違や基準にすぎないよう要望する。

問	市民が安心できる 介護と医療を
答	行政・医療・当事者 で情報交換を

問 在宅が基本というなら初期から専門的な介護が受けられ、悪化の防止と地域医療の充実で往診や介護・身体障がい者手帳のための診断書などが保障される体制を確立されるよう市として要請を。



答 (市長) 今後、高齢者で返納をされた方にタクシードライバーの助成制度を考えている。

問 高齢者対策として免許返納への助成を表明されているが、車を持たない人への対応も併せて実施を求める。